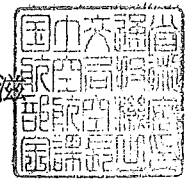


(別添2)

国空機第1011号
平成23年1月31日

株式会社 日本航空インターナショナル
整備本部長 佐藤 信博 殿

国土交通省航空局技術部
航空機安全課長 高野



整備作業の確実な実施について (嚴重注意)

貴社報告によれば、貴社が運航しているボーイング式 777 系列型機 1機 2箇所において、翼上脱出用スライドのストラップが不適切な方法で締結され、適切に展開しない状態にあったという事案が発生した。

今回の事例は、貴社が国内の装備品整備会社に委託した整備が不適切に行われたことに起因する疑いがあり、脱出スライドが適正に使用できない状態にあったことは、運航の安全確保の観点から極めて遺憾であり、嚴重に注意する。

については、貴社において本不具合が起こった原因及び背景を調査するとともに、今後、このような事態が起こらないよう、整備の委託管理体制の見直し等を含めた必要な再発防止対策を検討のうえ、本年2月21日までに文書にて報告されたい。